

巻頭特集

地域の福祉活動を応援します！ 笑顔を広げるコープの福祉活動助成基金

福祉活動助成基金は、組合員さんが参加する福祉活動の応援、地域福祉の向上をめざし2006年度より運用が始まりました。この基金はコープぎふの拠出金と組合員さんから寄せられた大切な福祉募金からなり、応援を必要としている多くの団体を助成し幅広く活用されています。今回は助成を受けられた2つの団体にお話をうかがいました。



かんばやし みやこ
福祉活動助成基金運営委員長 上林 美也子

地域の福祉団体とのつながりを大切にしたい

福祉活動助成基金は「組合員が関わる福祉活動を応援してほしい」という組合員さんの声からはじまり、これまでさまざまな団体の助成を行ってきました。障がい者、高齢者、子育てなど、広く福祉をとらえ「⑤だんの④らしの③あわせ」を応援しています。運用開始以来、182団体に約3,286万円を助成し、幅広く活用されてきました。

10月からは2018年度の募集を行います。「こんなことでいいの?」と思うような活動もぜひ相談ください。助成をきっかけに、組合員さんが関わるいろんな団体とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

2018年度の募集は週刊コープぎふ、ホームページで行います。

組合員さんの声



各団体の活動を知ることができるし、共感したり、自分も福祉活動に参加できるのでよいと思います。(可児市 麦茶ゴクゴクさん)



地域の人と人のつながりができることにより、互いに安心して生きることが出来ます。ずっと続いてほしい活動です。(各務原市 ピースさん)



助成基金を受け取られた施設を訪問し、お話を伺う機会が何度かありました。どの施設の方もとてもよこんでいらっしゃり、そういう様子を拝見すると、生協の活動っていいなと改めて感じました。(加茂郡 あーたんさん)



助成基金が幅広く活用され、住みよいまちづくりができれば、と思います。(中津川市 はな*さん)

地域で助成金がお役に立っています

2015年度
に助成

特定非営利活動法人
ワンハート

動物とのふれあいで子どもたちを笑顔に!



施設へ通う子どもたちを対象に、アニマルセラピーを開催しました。動物と触れあうことで、子どもたちの積極性や前向きな姿勢を生み出す動きがあるというアニマルセラピー。

実際に、動物と触れあっている子どもたちはとても優しい表情

をし、キラキラと目を輝かせながらたくさん声をきかせてくれました。普段、表情があまり変わらない子や、言葉をほとんど発しない子にも変化が見られ、動物の世話をすることのよこびなどを感じてもらえるよい機会となりました。



動物って
あったかいね

いっぱい食べて
大きくな〜れ

特定非営利活動法人 ワンハート (関市)

「全ては子ども達の笑顔と自立のために」を理念に、障がいを持った子どもたちが自立して生活できるよう支援をしています。日中一時支援や放課後などデイサービスを通じ、一人ひとりが必要な力を身につけることを目指します。

2016年度
に助成

特定非営利活動法人 かがやき
たんぼぼファーム下呂

広々とした更衣室で、笑顔あふれる作業所に

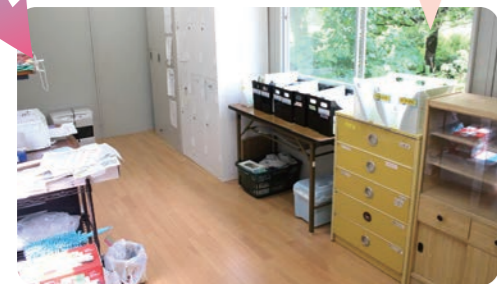
助成前

狭い更衣室がストレスの原因に!

これまで使用していた更衣室は5畳ほど。10人以上が着替えるにはとても窮屈でした。また、利用者さんの中には人混みでパニックを起こしたり、閉所が苦手な方もいます。日々のこうしたストレスが作業所内でのトラブルや労働意欲の低下を招く原因になっていました。

大きな窓から光が差し込み、風通しのいい開放的な室内。

助成後



室内の様子

今回の助成金で約12畳のユニットハウスを設置しました。広々とした更衣室に今まで以上に笑顔が溢れるようになりました。また、室内の一角を活用し気持ちを落ち着かせるスペース(通称「逃げ込み部屋」)を用意しました。ここでは仕事で行きつまったときなど、自分ひとりの時間を過ごすことができます。「自分だけの空間」ができたことで利用者さんの安心にもつながりとても喜ばれています。



たぐちじゅんこ
田口 純子さん

利用者さんの声

広くて明るい更衣室は
気持ちも明るくなります。

逃げ込み部屋もできて、より安心して働けるようになりました。



更衣室の外観

特定非営利活動法人 かがやき たんぼぼファーム下呂 (下呂市)

標高700m、岐阜県下呂市御厩野(みまの)の、緑豊かな場所にある就労継続支援の作業所。農作業を通して障がいを持った就労支援に取り組み、職員と利用者で50種類の野菜や花を育てています。



福祉基金を通して地域の福祉を応援しませんか?

コープぎふでは福祉基金を行なっています。共同購入をご利用の方は、OCR注文用紙の4桁記入欄に注文番号と数量(口数)をご記入ください。e-フレンズ(インターネット)または電話注文センターでも受け付けています。各店舗には専用募金箱を設置しています。サービスカウンターでも受け付けています。

福祉活動助成基金へのお問い合わせは、助成基金運営委員会事務局まで TEL:058-370-6873

注文番号	品名
3987	福祉募金 100円
3988	福祉募金 1,000円

100円から
募金できます!

2017年度 助成団体一覧

15団体 約200万円

団体・グループ名	地域	助成内容
障がい者支援グループ むくどりの会	美濃加茂市	障がい者と健常者が共に活動する和太鼓チーム「純」の太鼓を購入
フードバンクぎふ	大垣市	食品提供先の拡大、安定的な供給のため食料保管用大型冷凍庫を購入
社会福祉法人いぶき福祉会 きざはし	岐阜市	自然栽培の田んぼを広げるための田植え機を導入
関音訳の会 しおん	関市	音訳CD作成のためのパソコンを購入
アニマルレスキュー飛騨	高山市	動物保護のためのゲージなど備品を購入
特定非営利活動法人 手をつなぐ女たちの会	関市	デートDV(恋人同士の間で起きるDV)について理解を深めるための冊子の印刷
みんなの未来をつくる会	大垣市	発達がゆっくりな子どももそうでない子どもと一緒にできるダンス教室の開催
ハッピー・ハーモニー	岐阜市	障がい児とその親が楽しめる音楽企画(コンサートなど)の開催
特定非営利活動法人 ぎふ多胎ネット	多治見市	多胎児家庭の理解を深め、虐待を防ぐための研修会の開催
高次脳機能障がい家族会 うぐいす	高山市	「高次脳機能障がいを知る家族会」のリーフレット作成
カレッジ・愛	岐阜市	障がいを持った仲間が、愛と性を学びコミュニケーション力を身につける講座の開催
一般社団法人 サステナブル・サポート	岐阜市	就労の課題を抱えた家族に理解促進の学習と交流会の開催
特定非営利活動法人 かばさんファミリー	山県市	「生きづらさを抱える子」を持つ保護者の育児不安を軽減する講座の開催
地域連携ネットワーク・アンダンテ	各務原市	協働による地域づくりのための講演会の開催
特定非営利活動法人 仕事工房ボロ	岐阜市	シングルマザー&ファーザーを対象としたサロンと講演会の開催



2017年度 贈呈式(多治見地域)